

平成17年

消 防 概 況

市消防本部がまとめた平成17年の消防概況によると、前年と比べ火災発生件数は同数、救急出動件数は316件増加しました。

皆さんの大切な財産や命までも奪ってしまう火災や事故。普段の生活から、火災や事故の防止には十分注意しましょう。

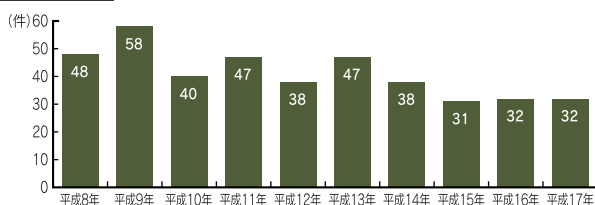
火 災 概 況

●火災発生件数は昨年と同数

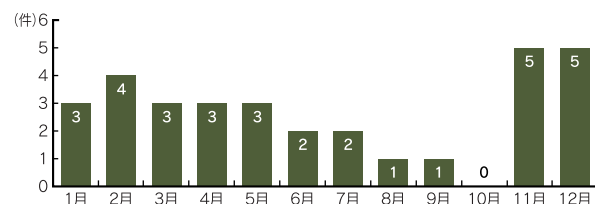
平成17年中の火災発生件数は32件で、平成16年と同数でした（グラフ1参照）。

11、12月には、それぞれ5件の火災が発生しました（グラフ2参照）。

グラフ1 過去10年間の火災発生件数



グラフ2 月別火災発生件数



●最も多く発生した火災種別は建物火災

火災種別ごとでは、建物火災18件、車両火災4件、林野火災2件、その他火災が8件でした。

●死傷者…死者3人、負傷者2人

火災による死者は3人（建物火災・その他火災による）、負傷者は2人（建物火災による）でした。

●出火原因の内訳

出火原因別では、電気関係が4件、こんろ・石油ストーブが5件、たばこが2件、たき火が5件、その他が8件、不明が8件でした。

～救命率向上のために～

高規格救急自動車を追加導入

市消防本部では、救命率のさらなる向上のために、4台目となる高規格救急自動車を、県からの補助を受けて導入しました。

今回の車両は、南消防署に配備しました。



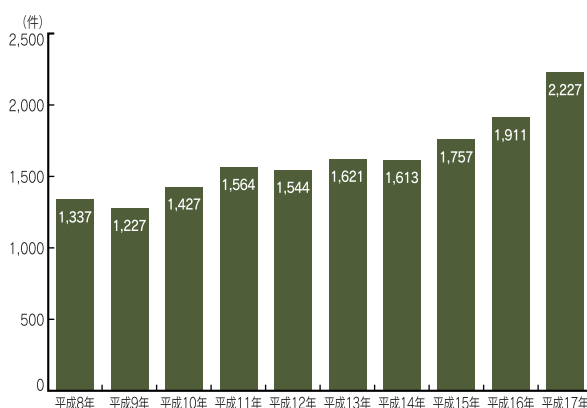
救 急 概 況

●救急出動件数は316件の増加

平成17年中の救急出動件数は、2,227件でした。これは、1日平均約6.1件出動したことになります。平成16年の1,911件と比べ、316件の増加でした。救急出動件数は年々増加の傾向にあり、平成8年と比べ、890件の増加となっています（グラフ3参照）。

なお、搬送人員は2,167人で、市民30人に1人の割合で救急搬送されたこととなります。

グラフ3 過去10年間の救急出動件数



●出動事由…急病が最多

出動事由の上位は、急病1,356件、交通事故295件、一般負傷286件でした。

春の火災予防運動 3月1日(水)～7日(火)

火の用心 7のポイント

- ① 家の周りに燃えやすいものを置かない
- ② 寝たばこや、たばこの投げ捨てはしない
- ③ 揚げ物をするときは、その場を離れない
- ④ 風の強いときは、たき火をしない
- ⑤ 子どもには、マッチやライターで遊ばせない
- ⑥ 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない
- ⑦ ストーブには、燃えやすいものを近づけない

